



特別企画版

琉大21世紀フォーラム

入場
無料

じゅくぎ

ミラクル熟議 in 沖縄

テーマ **イチヤリパチヨーデー 琉球大学からの発信**

～ ひとづくりとまちづくり

その循環に大学と地域はどのように関わればいいのか ～

6月12日 日 10:00～17:00

場所 **沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ：6F シェルホール**

当日のスケジュール

- 10:00 開会
- 10:10 挨拶
文部科学省生涯学習政策局長 板東 久美子
- 10:30 インタビュー・ダイアログ（第一部）
～今、地域あるいは大学で何をしているか～
- 11:30 休憩（昼食）
- 13:00 主催者説明「熟議とは？」
- 13:10 リアル熟議
～地域と共生する大学、
具体的には何をどのようにすればいいか～
- 15:25 休憩
- 15:35 インタビュー・ダイアログ（第二部）
～リアル熟議を受けて～
- 16:50 今後の「全国縦断熟議」の展開等について
- 17:00 閉会

※総合司会

琉球大学生涯学習教育研究センター長・教授 真栄城 勉

インタビュー・ダイアログ 登壇者

- 兵庫県多可町からくさ塾主宰 小嶋 明
- 長野県泰阜村NPO法人グリーンウッド
自然体験教育センター代表理事 辻 英之
- 島根県海士町隠岐島前高校
高校魅力化プロジェクト 岩本 悠
- 和歌山大学理事（総務・社会連携担当）・副学長
堀内 秀雄
- 香川大学生涯学習教育研究センター長・教授
清國 祐二
- 沖縄県教育委員会教育長 大城 浩
- ※コメンテーター
文部科学省生涯学習政策局長 板東久美子
- ※インタビューアー
琉球大学学長補佐・教育学部教授 井上 講四

「ミラクル熟議in沖縄」実施概要

- ・日 時 平成23年6月12日(日) 10:00~17:00
- ・場 所 沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ(沖縄県那覇市在) シェルホール
- ・テ-マ イチャリリチャ-デー(※) 琉球大学からの発言
~ひとづくりとまちづくりその循環に大学はどのように関わればいいのか~

※「イチャリリチャ-デー」とは、沖縄の方言で「一度出会った(出逢った)ら皆兄弟だから仲良く付き合おう」という意味です。

今回、沖縄で初めて開催された「リアル熟議」は、「中・高・大学生そして一般(社会人)の幅広い層の方々が、初めて出会った熟議会場で、お互いを尊重し合いながら、テーマに沿った課題について『熟慮』と『議論』を重ね、解決策を導き出す。」と言うまさに、そのことを踏まえた絶好の場(機会)となった。

- ・熟議参加者 109名(中学生1グループ、高校・大学生・社会人12グループ)
聴講参加者 80名
その他スタッフ等関係者 33名(下記、関係機関参加者を含む。)

- ・関係機関(主催者、共催者、登壇者)参加者

主催者(文部科学省)

板東久美子	文部科学省生涯学習政策局長
藤野 公之	生涯学習推進課長
平山 大	生涯学習推進課課長補佐
牧野 浩司	生涯学習推進課生涯学習推進系長
駿可 克宏	民間教育事業振興室民間教育事業第二系主任

主催者(琉球大学)

岩政 輝男	琉球大学長
大城 肇	企画・経営戦略担当副学長・理事
山崎 秀雄	教育・研究・社会連携担当副学長
井上 講四	教育担当学長補佐(教育学部・教授)
真栄城 勉	生涯学習教育研究センター長(教育学部・教授)
背戸 博史	生涯学習教育研究センター 教授
後藤 武俊	生涯学習教育研究センター 講師

共催者（中縄県教育委員会、教育庁）

大城 浩 沖縄県教育委員会教育長
親川 實 沖縄県教育庁生涯学習振興課長
親白言一郎 生涯学習振興課生涯学習推進監
平良 朝台 生涯学習推進センター班長

登壇者

小嶋 明 兵庫県多可町からくさ塾主宰
辻 英之 長野県泰阜村NPO 法人グリーンウッド自然体験教育センター代表理事
岩本 悠 島根県海士町隠岐島前高校 高校魅力化プロジェクト
堀内 秀雄 和歌山大学理事（総務・社会連携担当）・副学長
清國 祐二 香川大学生涯学習教育研究センター長・教授

【プログラム】 総合司会（真栄城生涯学習教育研究センター長）

10：00 ・開会（真栄城センター長）

- ・主催者挨拶（岩政学長）
- ・来賓挨拶（大城教育長）

10：10 ・ビデオ・メッセージ（文部科学省）

10：15 ・挨拶（板東局長）

10：30 ・インタビュー・ダイアログ（第一部）

～今、地域あるいは大学で何をしているか～

（登壇者、コメンテーター板東局長、インタビュアー井上学長補佐）

11：30 ・休憩（昼食）

13：00 ・主催者説明「熟議とは？」（平山課長補佐）

13：10 ・「リアル熟議」（ワークショップ）

～地域と共生する大学、具体的に何をどのようにすればいいか～

中学生：1グループ（中縄県那覇市立石嶺中学校）

高校・大学・一般（社会人）の混合編成：12グループ

※各グループは、ファシリテーター1名＋7～8名の参加者で編成

14：50 ・各グループ発表（13グループ）

15：25 ・休憩

15：35 ・インタビュー・ダイアログ（第二部）

～リアル熟議を受けて～

（登壇者、コメンテーター板東局長、インタビュアー井上学長補佐）

16：50 ・今後の「全国縦断熟議」の展開等について（藤野課長）

17：00 ・閉会（真栄城センター長）